

行橋市民体育館改修工事

内部改修工事の内建築主体工事

内部改修工事の内電気主体工事

内部改修工事の内機械設備主体工事

	図面名称	縮尺		図面名称	縮尺		図面名称	縮尺		図面名称	縮尺
A-1	建築工事特記仕様書(1)		A-36	改修後下がり壁詳細図	1/50 1/20		電 気 設 備			機 械 設 備	
A-2	建築工事特記仕様書(2)		A-37	現況東西断面詳細図-1	1/50	E-1	電気工事特記仕様書(1)		M-1	機械工事特記仕様書(1)	
A-3	建築工事特記仕様書(3)		A-38	改修後東西断面詳細図-1	1/50	E-2	改修前後案内・配置図	1/500	M-2	機械工事特記仕様書(2)	
A-4	建築工事特記仕様書(4)		A-39	現況東西断面詳細図-2	1/50	E-3	改造後 既設第1受変電設備図		M-3	案内図・配置図	
A-5	7ｽﾍﾞｽﾄ含有建材除去等工事特記仕様書(1)		A-40	改修後東西断面詳細図-2	1/50	E-4	改造後 既設第2受変電設備図	1/200	M-4	空調設備 改修前 2階平面図	1/200
A-6	7ｽﾍﾞｽﾄ含有建材除去等工事特記仕様書(2)		A-41	現況南北断面詳細図	1/50	E-5	改修前後 電灯幹線幹線1.2階平面図	1/200	M-5	空調設備 改修後 2階平面図	1/200
A-7	現況配置図・案内図	1/500	A-42	改修後南北断面詳細図	1/50	E-6	改修前後 空調動力設備1.2階平面図	1/200	M-6	空調設備 改修後 トレーニング室平面図	1/50
A-8	改修後配置図・案内図	1/500	A-43	現況・改修後ｼｬｰ室平面詳細図	1/50	E-7	照明器具要図 分電盤結線図		M-7	換気設備 改修前 2階平面図	1/200
A-9	仕上り表		A-44	現況・改修後ｼｬｰ室断面詳細図	1/50	E-8	改修後 アリーナ電灯設備2階平面図	1/200	M-8	換気設備 改修後 2階平面図	1/200
A-10	現況1階平面図	1/200	A-45	改修後建具表・キープラン	1/50 1/500	E-9	改修後 アリーナ天井電灯設備平面図	1/200			
A-11	改修後1階平面図	1/200	A-46	改修後アルミドア詳細図	1/2 1/30	E-10	改修後 非常照明誘導灯設備1階平面図	1/200			
A-12	現況2階平面図	1/200	A-47	現況トレーニング室平面詳細図	1/50	E-11	改修後 非常照明誘導灯設備2階平面図	1/200			
A-13	改修後2階平面図	1/200	A-48	改修後トレーニング室平面詳細図	1/50	E-12	有線式個別照明制御システム図				
A-14	現況断面図	1/200	A-49	改修後各競技ライン平面図	1/30	E-13	改修後 アリーナ照明制御設備1階平面図	1/200			
A-15	改造後断面図	1/200	A-50	改修後各競技取付金具平面図	1/100	E-14	改修後 アリーナ照明制御設備2階平面図	1/200			
A-16	現況1階屋根伏図	1/200	A-51	1階、2階内部足場平面参考図	1/200	E-15	改修前・後 拡声設備 系統図				
A-17	改修後1階屋根伏図	1/200 1/30	A-52			E-16	改修後 拡声設備 2階平面図	1/200			
A-18	現況1階天井伏図	1/200	A-53			E-17	音響設備 概要・システムブロック図				
A-19	改修後1階天井伏図	1/200	A-54			E-18	音響設備 機器仕様書 要図	1/200			
A-20	現況2階天井伏図	1/200	A-55			E-19	改修後 音響設備 1階平面図	1/200			
A-21	改修後2階天井伏図	1/200	A-56			E-20	改修後 音響設備 2階平面図	1/200			
A-22	現況東展開図	1/200	A-57			E-21	改修後 自動火災報知設備系統図	1/200			
A-23	改修後東展開図	1/200	A-58			E-22	改修後 自動火災報知設備1階平面図	1/200			
A-24	現況西展開図	1/100	A-59			E-23	改修後 自動火災報知設備2階平面図	1/200			
A-25	改修後西展開図	1/100	A-60			E-24	改修前 電灯設備 1階平面図	1/200			
A-26	現況南展開図	1/100	A-61			E-25	改修前 電灯設備 2階平面図	1/200			
A-27	改修後南展開図	1/100	A-62			E-26	改修前 拡声設備1階平面図(参考図)	1/200			
A-28	現況北展開図	1/100	A-63			E-27	改修前 拡声設備1.2階平面図	1/200			
A-29	改修後北展開図	1/100	A-64			E-28	改修前 動火災報知設備 2階平面図	1/200			
A-30	現況点検用通路平面図	1/200	A-65			E-29	アリーナ照明器具支持参考図	1/5 1/10 1/30			
A-31	改修後点検用通路平面図	1/200	A-66								
A-32	現況点検通路詳細図	1/20	A-67								
A-33	現況シーリングｽﾍﾞｯﾄ室平面詳細図	1/50	A-68								
A-34	改修後シーリングｽﾍﾞｯﾄ室平面詳細図	1/50	A-69								
A-35	改修後防球ネット詳細図	1/20 1/30	A-70								

14	受圧設備		※加圧給水ポンプ（住宅物件）の仕様については、加圧給水ポンプユニット仕様書（国土交通省仕様）による。																																																																																																																																						
15	浄化槽		※浄化槽仕様書による。																																																																																																																																						
16	営繕 保温仕様	管類	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施 工 箇 所</th><th colspan="4">保 温 種 別</th><th colspan="4">区 別</th></tr> <tr> <th>給排水衛生設備</th><th>排水</th><th>給水</th><th>給湯</th><th>給水</th><th>排水</th><th>給湯</th><th>給水</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋 内 露 出</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. 合成樹脂製カバー</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>機 械 室・倉 庫</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. アルミガラスクロス化粧断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>天井内・PS内・空隙壁中</td><td>1. アルミガラスクロス化粧断熱 グラスウール保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>床 下・暗 渠 内</td><td>1. ポリエチレンフォーム保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>床下・暗渠内・コンクリート内</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td><td>1. ポリエチレンフォーム保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>黒 管 塗 装</td><td>1. 銀色ペイント (2箇所)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>白 管 塗 装</td><td>1. エポキシングプライマー 2. 銀色ペイント (1箇所)</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所	保 温 種 別				区 別				給排水衛生設備	排水	給水	給湯	給水	排水	給湯	給水	屋 内 露 出	1. グラスウール 2. 断熱 3. 合成樹脂製カバー	○	○	○	○	○	○	○	機 械 室・倉 庫	1. グラスウール 2. 断熱 3. アルミガラスクロス化粧断熱	○	○	○	○	○	○	○	天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧断熱 グラスウール保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	床 下・暗 渠 内	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	床下・暗渠内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	黒 管 塗 装	1. 銀色ペイント (2箇所)	○	○	○	○	○	○	○	白 管 塗 装	1. エポキシングプライマー 2. 銀色ペイント (1箇所)	○	○	○	○	○	○	○																																				
施 工 箇 所	保 温 種 別				区 別																																																																																																																																				
	給排水衛生設備	排水	給水	給湯	給水	排水	給湯	給水																																																																																																																																	
屋 内 露 出	1. グラスウール 2. 断熱 3. 合成樹脂製カバー	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
機 械 室・倉 庫	1. グラスウール 2. 断熱 3. アルミガラスクロス化粧断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧断熱 グラスウール保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
床 下・暗 渠 内	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
床下・暗渠内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
黒 管 塗 装	1. 銀色ペイント (2箇所)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
白 管 塗 装	1. エポキシングプライマー 2. 銀色ペイント (1箇所)	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
	管類	空調設備工事	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施 工 箇 所</th><th colspan="4">保 温 種 別</th><th colspan="4">区 別</th></tr> <tr> <th>給排水衛生設備</th><th>排水</th><th>給水</th><th>給湯</th><th>給水</th><th>排水</th><th>給湯</th><th>給水</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋 内 露 出</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>屋 内 露 出</td><td>1. ポリエチレンフォーム保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>屋 内 露 出</td><td>1. 断熱管の断熱材 2. 保温化粧ケース</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>機 械 室・倉 庫</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>機 械 室・倉 庫</td><td>1. ポリエチレンフォーム保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>天井内・PS内・空隙壁中</td><td>1. アルミガラスクロス化粧断熱 グラスウール保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>天井内・PS内・空隙壁中</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>天井内・PS内・空隙壁中</td><td>1. ポリエチレンフォーム保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>床下・暗渠内・コンクリート内</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>床下・暗渠内・コンクリート内</td><td>1. ポリエチレンフォーム保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td><td>1. ポリエチレンフォーム保温断熱</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>屋外露出・多湿箇所</td><td>1. 断熱管の断熱材 2. 保温化粧ケース</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	施 工 箇 所	保 温 種 別				区 別				給排水衛生設備	排水	給水	給湯	給水	排水	給湯	給水	屋 内 露 出	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○	屋 内 露 出	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	屋 内 露 出	1. 断熱管の断熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○	○	○	○	機 械 室・倉 庫	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○	機 械 室・倉 庫	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧断熱 グラスウール保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	天井内・PS内・空隙壁中	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○	天井内・PS内・空隙壁中	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	床下・暗渠内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○	床下・暗渠内・コンクリート内	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○	屋外露出・多湿箇所	1. 断熱管の断熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○	○	○	○
施 工 箇 所	保 温 種 別				区 別																																																																																																																																				
	給排水衛生設備	排水	給水	給湯	給水	排水	給湯	給水																																																																																																																																	
屋 内 露 出	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
屋 内 露 出	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
屋 内 露 出	1. 断熱管の断熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
機 械 室・倉 庫	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
機 械 室・倉 庫	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
天井内・PS内・空隙壁中	1. アルミガラスクロス化粧断熱 グラスウール保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
天井内・PS内・空隙壁中	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
天井内・PS内・空隙壁中	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
床下・暗渠内・コンクリート内	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
床下・暗渠内・コンクリート内	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
屋外露出・多湿箇所	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
屋外露出・多湿箇所	1. ポリエチレンフォーム保温断熱	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
屋外露出・多湿箇所	1. 断熱管の断熱材 2. 保温化粧ケース	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																	
	管類	冷温水管	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">屋 内 露 出</th><th rowspan="2">屋 内 隠 ぺ い</th><th rowspan="2">屋 外 露 出 多 湿 箇 所</th></tr> <tr> <th>機械室・倉庫・厨房 居室・廊下</th><th>居室・廊下</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>矩 形 風 道</td><td>1. 断熱 2. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 3. 着色系断熱板</td><td>1. 断熱 2. グラスウール 保温断熱 3. 着色系断熱板</td><td>1. 断熱 2. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 3. ポリエチレンフィルム</td><td>1. 断熱 2. グラスウール 保温断熱 3. ポリエチレンフィルム 4. 断熱 5. ステンレス鋼板</td></tr> <tr> <td>円 形 風 道 (スパイラルダクト)</td><td>1. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 2. アルミガラスクロス化粧 ケース</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. 着色系断熱板</td><td>1. アルミガラスクロス化粧 保温断熱 2. アルミガラスクロス化粧 ケース</td><td>1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼板</td></tr> </tbody> </table>	区 分	屋 内 露 出		屋 内 隠 ぺ い	屋 外 露 出 多 湿 箇 所	機械室・倉庫・厨房 居室・廊下	居室・廊下	矩 形 風 道	1. 断熱 2. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 3. 着色系断熱板	1. 断熱 2. グラスウール 保温断熱 3. 着色系断熱板	1. 断熱 2. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 3. ポリエチレンフィルム	1. 断熱 2. グラスウール 保温断熱 3. ポリエチレンフィルム 4. 断熱 5. ステンレス鋼板	円 形 風 道 (スパイラルダクト)	1. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 2. アルミガラスクロス化粧 ケース	1. グラスウール 2. 断熱 3. 着色系断熱板	1. アルミガラスクロス化粧 保温断熱 2. アルミガラスクロス化粧 ケース	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼板																																																																																																																					
区 分	屋 内 露 出		屋 内 隠 ぺ い		屋 外 露 出 多 湿 箇 所																																																																																																																																				
	機械室・倉庫・厨房 居室・廊下	居室・廊下																																																																																																																																							
矩 形 風 道	1. 断熱 2. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 3. 着色系断熱板	1. 断熱 2. グラスウール 保温断熱 3. 着色系断熱板	1. 断熱 2. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 3. ポリエチレンフィルム	1. 断熱 2. グラスウール 保温断熱 3. ポリエチレンフィルム 4. 断熱 5. ステンレス鋼板																																																																																																																																					
円 形 風 道 (スパイラルダクト)	1. アルミガラスクロス化粧 グラスウール 保温断熱 2. アルミガラスクロス化粧 ケース	1. グラスウール 2. 断熱 3. 着色系断熱板	1. アルミガラスクロス化粧 保温断熱 2. アルミガラスクロス化粧 ケース	1. グラスウール 2. 断熱 3. ポリエチレンフィルム 4. ステンレス鋼板																																																																																																																																					
	排煙風道	区 分	保 温 種 別																																																																																																																																						
	煙 道	矩 形	屋内隠ぺい 1. 断熱 2. アルミガラスクロス化粧 ケース																																																																																																																																						
		円 形	屋内隠ぺい 1. アルミガラスクロス化粧 ケース 2. アルミガラスクロス化粧 ケース 3. 断熱板 (断熱)																																																																																																																																						
		煙 道	1. ロックウールブランケット 2. 断熱 3. 着色系断熱板																																																																																																																																						

※ 815R/スチレンフォーム保温断熱及び70K/カル保温断熱又は、保温板の使用が困難な箇所は、ロックウールを使用してもよい。

※ ストリーナー・弁の保温は、屋内屋外ともビスなどにより容易に着脱できる構造とすること。

※ 防火区画を貫通する管の保温は、その貫通する部分をロックウール保温材とすること。

※ 蒸気管、温水管の保温は、ポリエチレンフィルムを除く。

※ スパイラルダクト（フランジ部を除く。）の保温は、グラスウール保温板32K使用してもよい。

※ O Aダクトが室内空調空間を経由する場合は保温すること。

※ 全熱交換器の一次側O A、E Aダクトは保温工事を施すこと。

※ ドレン管の保温は、排水管の項による。

18 建設副産物の処理について	資源の有効利用、環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進する。 現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所を設置し集積すること。 また、「再生資源の利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。 工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」（共に添付書類を含む）を提出すること。																				
	指定副産物（原則として再資源化施設へ持込むもの） 〇がれき類 （コンクリート塊） （アスファルト塊） ・木くず ・汚泥	その他の副産物 〇廃プラスチック ・ガラス、陶磁器くず ・廃石こうボード 〇金属くず ・繊維くず																			
	特別管理産業廃棄物 ・廃石棉等 「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル（環境庁大気保全局）」に従い、収集、運搬、処分を行う。 ・廃PGB等 「電気事業法：電気関係報告規制」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・提出を行うとともに、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。																				
	※参考受入場所は現場説明書による																				
19 フロン処理について	建設副産物の処理内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>処 理 内 容</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現 場 内 に お ける 分 別</td><td></td></tr> <tr> <td>現 場 内 分 別 保 管 場 所 の 設 置</td><td></td></tr> <tr> <td>現 場 内 分 別 保 管 場 所 までの 運 搬</td><td></td></tr> <tr> <td>分別保管場所からの積込み・運搬・処分</td><td></td></tr> <tr> <td>「建設副産物の処置計画図」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr> <tr> <td>「建設副産物の処理結果報告書」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr> <tr> <td>「再生資源利用計画書」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr> <tr> <td>「再生資源利用実施書」の作成</td><td>下請工事の場合は不要</td></tr> </tbody> </table>		処 理 内 容	備 考	現 場 内 に お ける 分 別		現 場 内 分 別 保 管 場 所 の 設 置		現 場 内 分 別 保 管 場 所 までの 運 搬		分別保管場所からの積込み・運搬・処分		「建設副産物の処置計画図」の作成	下請工事の場合は不要	「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要	「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要	「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要	
処 理 内 容	備 考																				
現 場 内 に お ける 分 別																					
現 場 内 分 別 保 管 場 所 の 設 置																					
現 場 内 分 別 保 管 場 所 までの 運 搬																					
分別保管場所からの積込み・運搬・処分																					
「建設副産物の処置計画図」の作成	下請工事の場合は不要																				
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要																				
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要																				
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要																				
「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に従い処理すること。 業務用冷凍空調機器の有無の事前確認への協力 委託確認書 発注者（施設管理者） 工事請負業者 第1種フロン類充てん回収業者 フロン類破壊・再生業者 業務用冷凍空調機器の有無の確認 確認結果を書面で説明 フロン回収証明書 引取証明書、業者登録書のコピー フロン類引渡 回収・運搬、破壊費用支払 委託確認書 引取証明書 引取証明書、業者登録書のコピー ・・・フロン類回収・運搬 ・・・フロン類破壊処理、一部再生利用																					
※ 工事請負業者は、第1種フロン類充てん回収業者にフロン回収処理を依頼し、回収後、引取証明書及び第1種フロン類充てん回収業者登録書のコピーの発行を受け、竣工図書に添付すること。 ※ 家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）に該当する機器（ルームエアコン等）については、適切に処理し、管理票（家電リサイクル券）を竣工図書に添付すること。																					
20 中水道配管設備	1. 水源 ・雨水 ・雑用水処理水 ・井水 2. 配管材料 一般配管 ・塩化ビニル鋼管（SGP-VA） ・ポリ粉体鋼管（SGP-PA） ・塩化ビニル鋼管（SGP-VB） ・ポリ粉体鋼管（SGP-PB） ・水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP）（屋内） ・鉄鋼管（型種） ・ステンレス鋼管（SUS） （・圧縮接合・溶接接合・抵管接合） 屋内地中配管 ・塩化ビニル鋼管（SGP-VD） ・ポリ粉体鋼管（SGP-PD） ※ プチルゴム系クーキングテープ又はゴムリングで完全に密封すること。 屋外地中配管 ・塩化ビニル鋼管（SGP-VD） ・ポリ粉体鋼管（SGP-PD） ・水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP） ・水道用硬質塩化ビニル管（VP） ※ プチルゴム系クーキングテープ又はゴムリングで完全に密封すること。 ・ポリエチレン管 1種（PE） （・溶着接合・金属継手接合）																				
	3. 誤接続の防止対策 <table border="1"> <thead> <tr> <th>配管等</th><th>配管等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内隠へり配管</td><td>1. 保温前の標管に若草色の着色塗装を行う。</td></tr> <tr> <td>屋内・屋外露出配管</td><td>2. 保温後の上には若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。</td></tr> <tr> <td>地中埋設部</td><td>1. 埋設前の標管に若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。</td></tr> <tr> <td>コンクリート内埋設部の配管</td><td>2. 「処理水」の文字入り埋設標識テープ（黄色）を布設する。（地中埋設部）</td></tr> <tr> <td>メーター</td><td>1. メーター本体に若草色の着色塗装を行うこと。</td></tr> <tr> <td></td><td>2. メーターボックス蓋は「処理水」入りを使用すること。</td></tr> <tr> <td>バルブ等</td><td>1. ハルハンドルには若草色の着色塗装を行うこと。</td></tr> <tr> <td></td><td>2. バルブ等で誤操作する恐れのある箇所には、標示板等を取り付け処理水の等であることが識別できるようにする。</td></tr> <tr> <td></td><td>3. 地中埋設バルブの鉄蓋は「処理水」入りを使用すること。</td></tr> </tbody> </table> 注）若草色とは黄緑色をいう。 処理水用の若草色表示テープ、黄色の埋設標識テープは福岡市管工事組合に常備。 井戸水を雑用水として使用する場合は、上表において「若草色を紫色に」、「処理水を雑用水」と読みかえる。		配管等	配管等	屋内隠へり配管	1. 保温前の標管に若草色の着色塗装を行う。	屋内・屋外露出配管	2. 保温後の上には若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。	地中埋設部	1. 埋設前の標管に若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。	コンクリート内埋設部の配管	2. 「処理水」の文字入り埋設標識テープ（黄色）を布設する。（地中埋設部）	メーター	1. メーター本体に若草色の着色塗装を行うこと。		2. メーターボックス蓋は「処理水」入りを使用すること。	バルブ等	1. ハルハンドルには若草色の着色塗装を行うこと。		2. バルブ等で誤操作する恐れのある箇所には、標示板等を取り付け処理水の等であることが識別できるようにする。	
配管等	配管等																				
屋内隠へり配管	1. 保温前の標管に若草色の着色塗装を行う。																				
屋内・屋外露出配管	2. 保温後の上には若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。																				
地中埋設部	1. 埋設前の標管に若草色の表示テープを1箇所3回巻きにし、1m間隔に巻く。																				
コンクリート内埋設部の配管	2. 「処理水」の文字入り埋設標識テープ（黄色）を布設する。（地中埋設部）																				
メーター	1. メーター本体に若草色の着色塗装を行うこと。																				
	2. メーターボックス蓋は「処理水」入りを使用すること。																				
バルブ等	1. ハルハンドルには若草色の着色塗装を行うこと。																				
	2. バルブ等で誤操作する恐れのある箇所には、標示板等を取り付け処理水の等であることが識別できるようにする。																				
	3. 地中埋設バルブの鉄蓋は「処理水」入りを使用すること。																				
4. 試験 誤接続がないことを確認するため衛生器具等の取付完了後、系統毎に着色水を用いた通水試験等を行う。																					

図1-1 配管埋設参考 埋設深さH

1	300以上
2	600以上
3	以上

図1-2 水槽類埋設参考

図2 井 樹

VC-1~VC-5

VC-P

記号	井の呼び径	B	B	T	t'	t''	ふた
VC-P	25 以下	200φ	—	—	—	—	B 1
VC-1	40 以下	180x180	550	75	75	75	B 1
VC-2	50~80	300x300	850	100	100	100	—
VC-3	100~200	450x450	700	100	100	120	MHA-P300
VC-4	—	—	900	—	—	—	—
VC-5	—	—	1,200	120	120	120	MHA-P450

注 (イ) 本表のB及びH寸法は、5K仕切井を対象とする。
 (ロ) コンクリート部には、必要に応じ鉄筋を入れる。
 なおコンクリート部は工増製品でもよい。
 (ハ) 樹底部には、必要ある場合は、水抜管を設ける。

図3-1 ドロップ井参考図

(※副管サイズは主管サイズより1サイズ下でも可。)

図3-2 小口径樹取付要領図

(1) 重荷重

(2) 軽荷重

図4 異種金属接続部

異種金属接続部は、屋外埋設配管を除き電食防止のため、異種金属接続用絶縁継手を使用すること。使用箇所を下記に示す。

1. 砲金製バルブと塩ビライニング鋼管接続部（コア入りバルブは除く。）

2. 衛生器具（水栓類、便器、洗面器等）接続管と塩ビライニング鋼管接続部

3. マイクロエアバンド及びエアセパレーターと塩ビライニング鋼管接続部

絶縁エルボ又は絶縁オスメスソケットを使用すること。

4. 水道メーター（砲金）、伸縮弁（砲金）、伸縮メーターユニオン（砲金）と塩ビライニング鋼管接続部

5. 水抜きテスト弁と塩ビライニング鋼管接続部
6. 上記以外の異種金属接続部

図5 防火区画等貫通部措置

給水管、排水管及び通気管等が防火区画等を貫通する場合の措置は、建築基準法施行令第129条の2の5第1項第7号に規定されており、次のいずれかに該当すること。

1. 防火区画等の貫通部分及び両側1m以内を不燃材料で造ること。（右参考図参照）
2. 平成12年建設省告示第1422号に適合すること。（下表）
（難燃材料又は硬質塩化ビニル管（VP）を用いる場合）

用途	覆いの有無	肉厚	給水管等の外径			
			防火構造	30分耐火構造	1時間耐火構造	2時間耐火構造
給水管		5.5mm以上	90mm(75)			
		6.6mm以上	115mm(100)		90mm	
排水管及び排水管に付属する通気管	無し	4.1mm以上	61mm(50)		61mm	
		5.5mm以上	90mm(75)		61mm	
		6.6mm以上	115mm(100)	90mm	61mm	
		厚さ0.5mm以上の鉄板の覆い有り				
		5.5mm以上	90mm(75)			
		6.6mm以上	115mm(100)		90mm	
		7.0mm以上	141mm(125)	115mm	90mm	

防火区画

不燃材料

モルタル埋め

※表中の（ ）内は適合可能な硬質塩化ビニル管（JIS K 6741のVU管を除く）の呼び径寸法を示す。
※呼称寸法未満の給水管等については、JISに適合した硬質塩化ビニル管であれば、表中の肉厚に満たなくても同一の性能を有しているものとして取り扱う。

3. 国土交通大臣の認定を受けたものであること。

例1 硬質塩化ビニル管（RF-VP）に防火区画貫通用テープを用いる場合（右参考図参照）

防火区画貫通用テープ

硬質塩化ビニル管(RF-VP)

防火区画

モルタル埋め

例2 耐火二層管を認定条件に従って施工する場合
（立管はすべて耐火二層管とし、横管は立管の分岐から1mまでを耐火二層管とし、その延長部分を硬質塩化ビニル管とした場合など）

表1 厨房排気ダクトの板厚

厨房排気ダクト（矩形ダクトに限る）の板厚については、以下による
（単位：mm）

ダクトの長辺	板厚	
	亜鉛鉄板	ステンレス鋼板
450以下	0.6以上	0.5以上
450を超え1,200以下	0.8以上	0.6以上
1,200を超え1,800以下	1.0以上	0.8以上
1,800を超えるもの	1.2以上	

H31-4

R3年1月日

工事名称

行橋市民体育館内部改修工事の内機械設備工事

特記仕様書(2)

工事場所

福岡県行橋市大字今井3759番地

図番

M-02

号

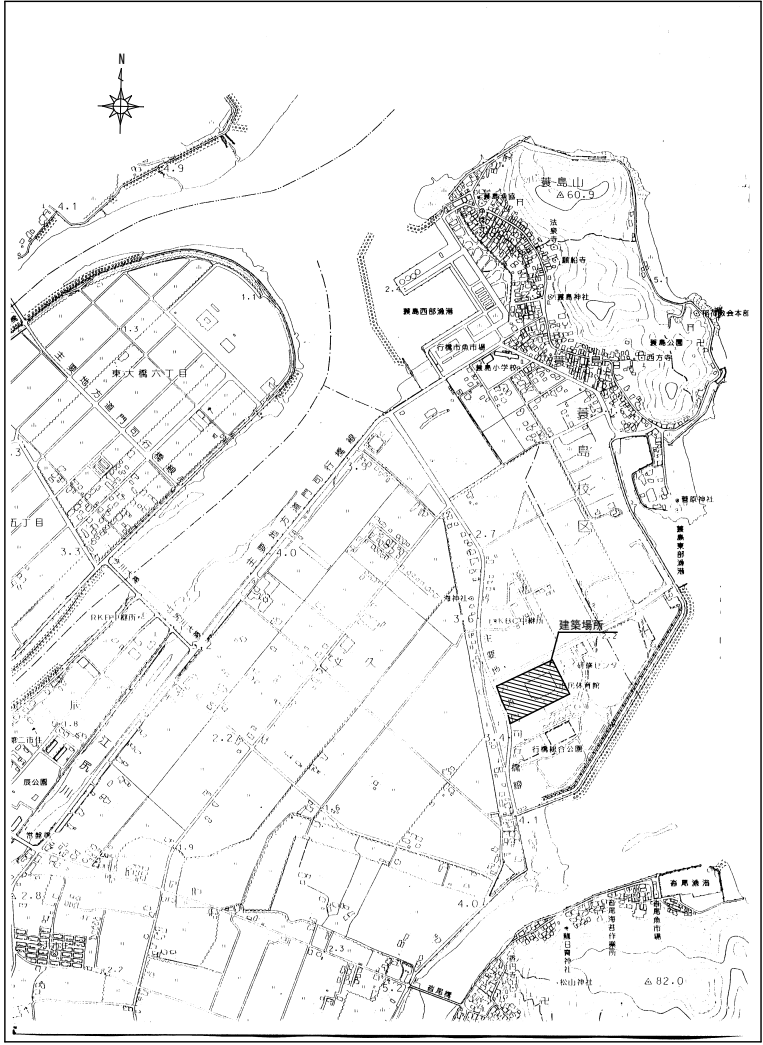
設計者

1級建築士登録第126902号 建築設計士 田頭一級建築設計事務所

号印

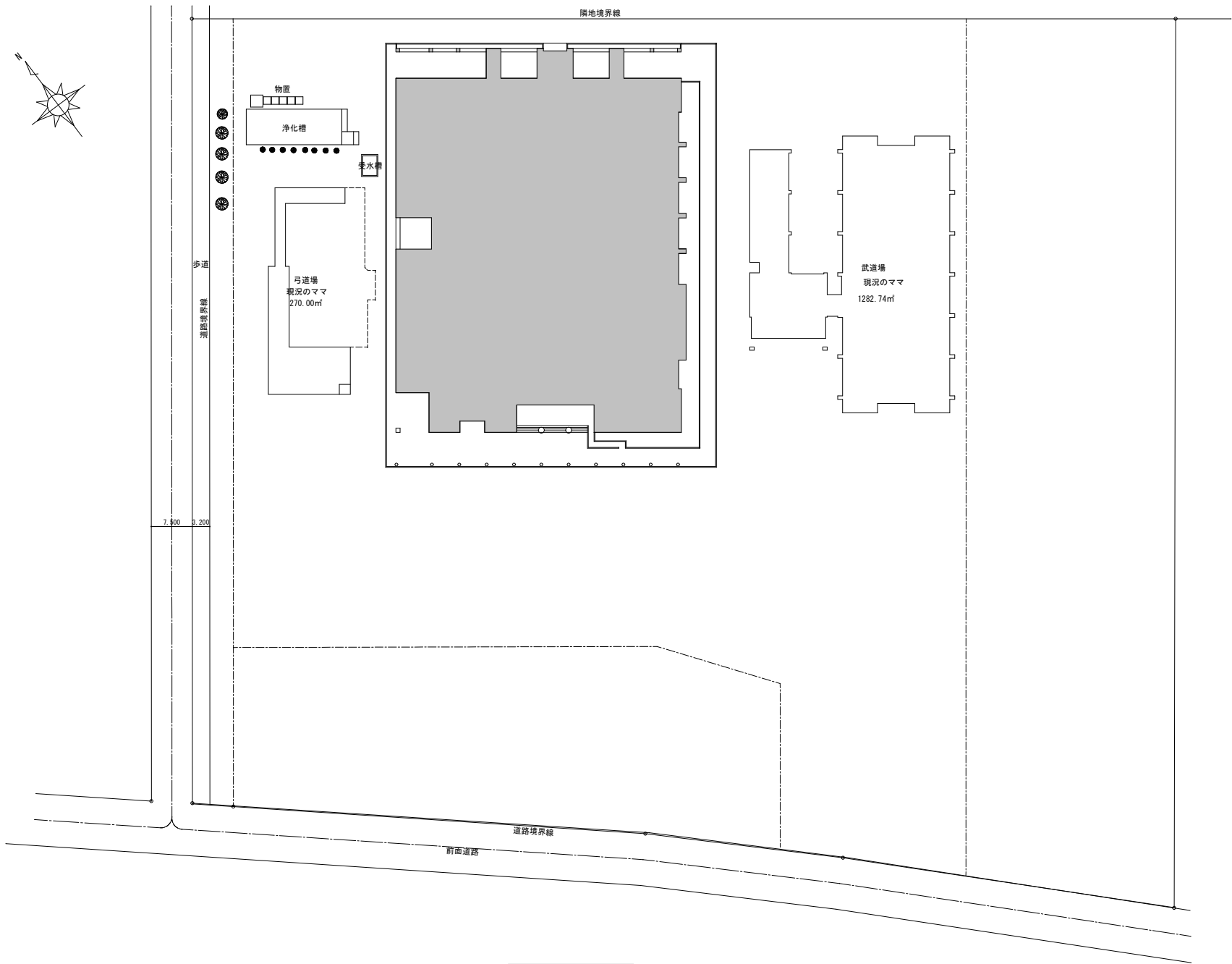
及び所在地

福岡県行橋市北京四丁目28-16 TEL 0930-25-3444

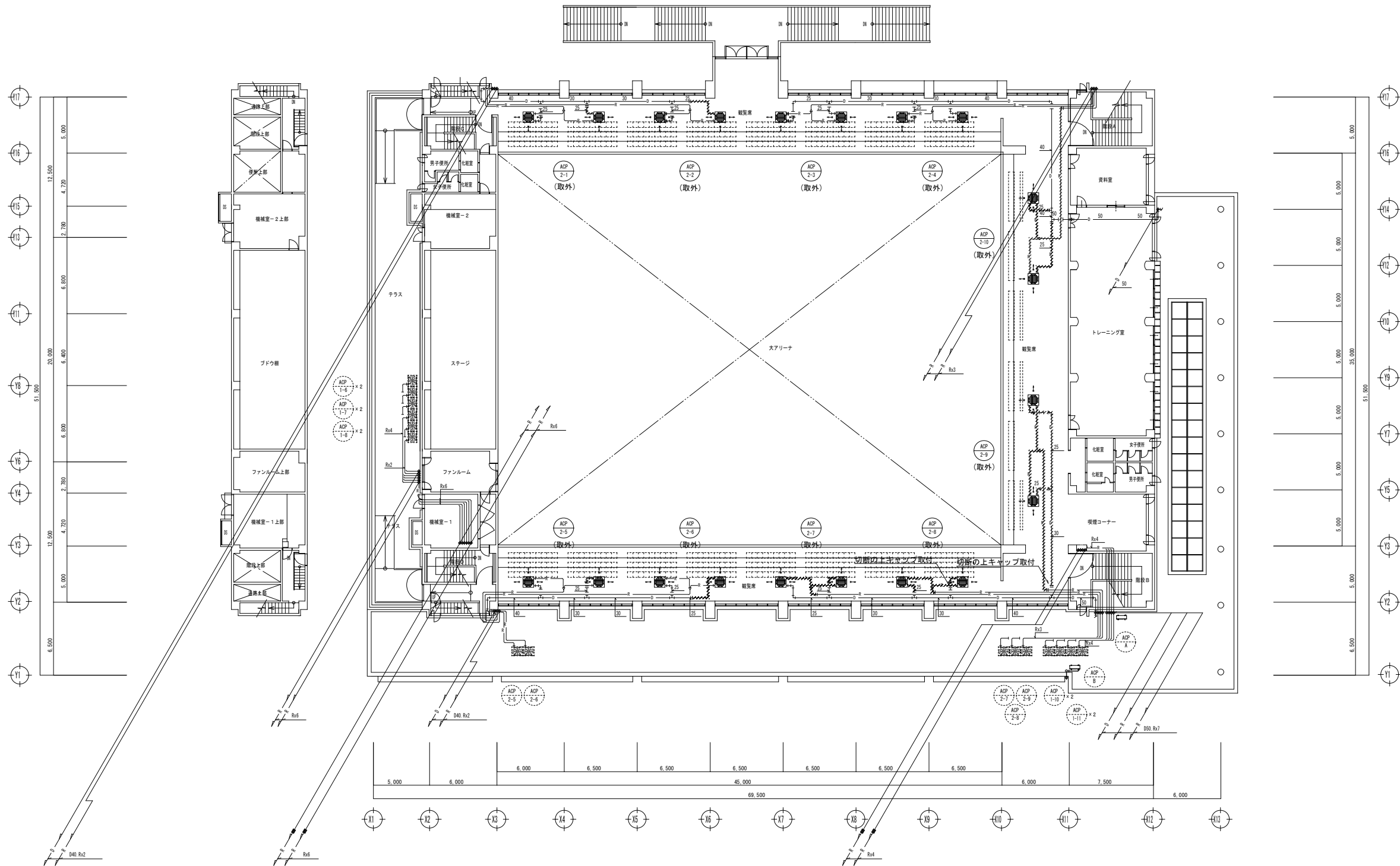


案内図

面積表	
建築面積	4,049.39㎡
1階床面積	3,260.46㎡
2階床面積	1,270.49㎡
延べ床面積	4,530.95㎡



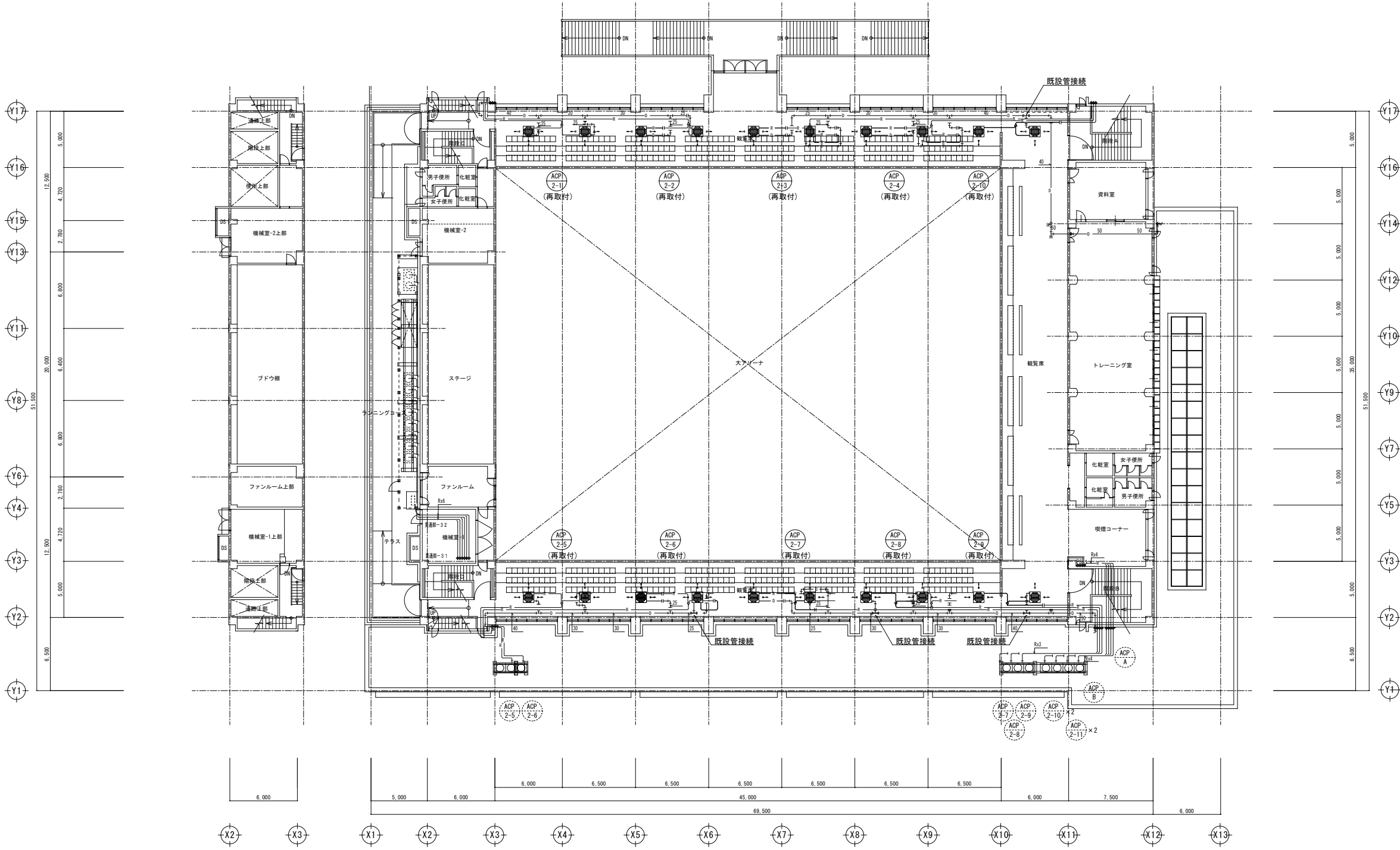
配置図 S=1:500



空調設備 改修前 2階平面図 S=1/200

凡例
: 撤去

特記事項			田頭一級建築設計事務所 福岡県行橋市北泉四丁目28-16 TEL 0930-25-3444 田頭 康典 一級建築士 大臣登録第126902号	工 事 名 称		縮 尺	製 図 年 月 日		M-04
				行橋市民体育館内部改修工事の内機械設備工事			2021年 1月		
							所 長 検 図 作 図		
				図 面 名 称			S=1/200		
				空調設備 改修前 2階平面図					



空調設備 機器表

記号	機器名称	機器仕様	参考形式	台数	セット台数	電気特性 (室外機)	電気特性 (室内機)	設置場所 セット台数	備考
ACP-2	パッケージエアコン	空冷ヒートポンプ式 (インバータタイプ) 10馬力相当			10			観覧席×10セット	(取外・再取付)
(2-1~2-10)	(室内機)	天井カセット形・4方向吹出し (同時ラインタイプ)		(2)					分岐管×4 : 新設
		冷房能力: 14.0kW 暖房能力: 18.0kW							
		標準風量: 2,100m3/h							
		送風機: 0.08kW							
		パネル: 高断熱用オートグリッドパネル (ワイヤレスリモコン式)							
		付属品: フィルター、リモコンSW、分岐管							

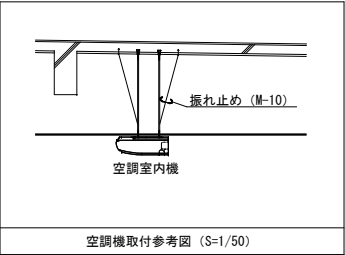
冷媒管サイズ (参考)

記号	低圧側 (ガス側)		高圧側 (液側)	
	主 管 (φ)	分岐管 (φ)	主 管 (φ)	分岐管 (φ)
ACP-1	25.4 × 2		12.7 × 2	
ACP-2	25.4	15.9	12.7	9.5

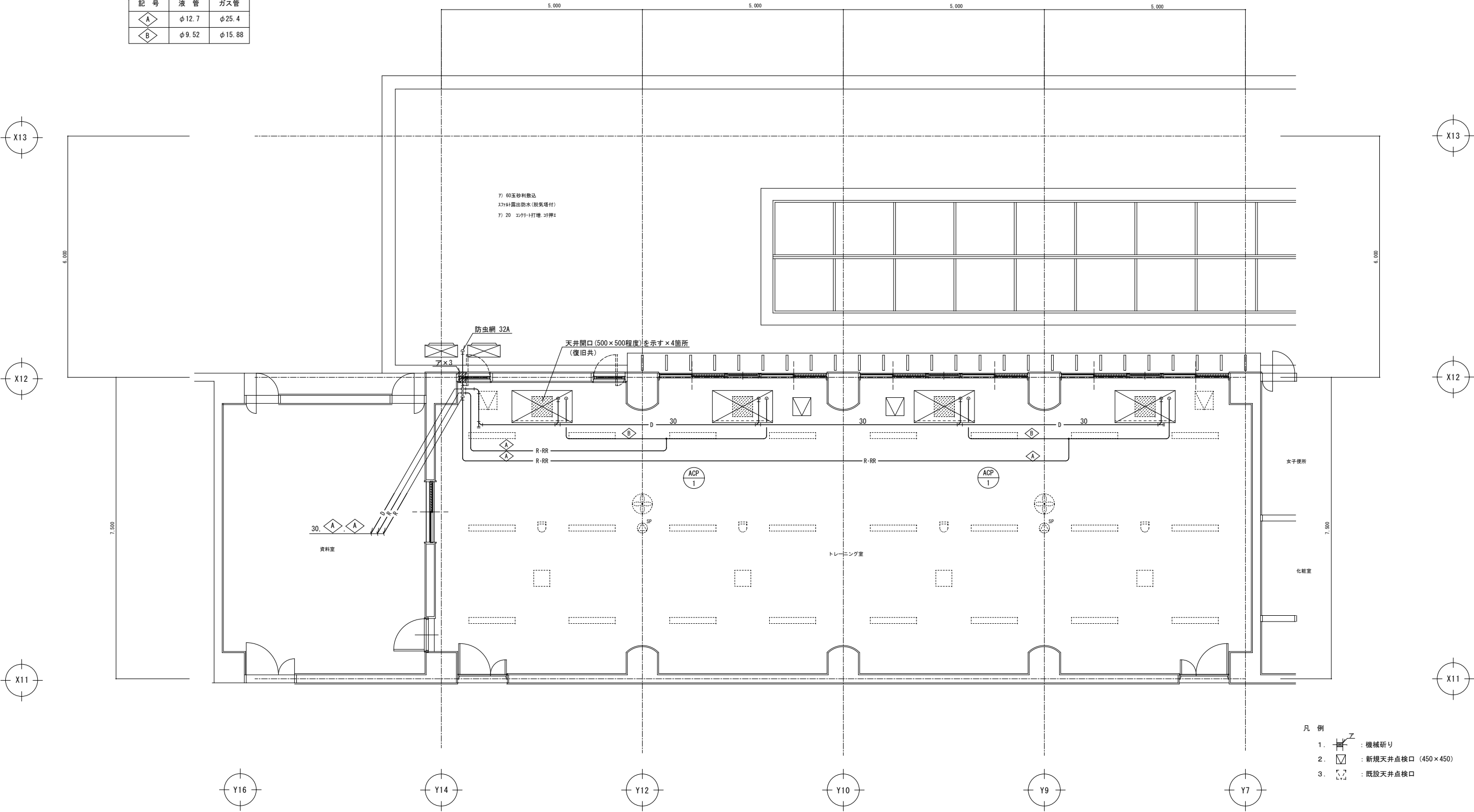
- 凡例
- 図中太線部分の機器は再取付を示す。
 - 図中太線部分の配管は新設とし細線部分は既設配管を示す。

機器表									
記 号	名 称	型 式	参 考 消 費 電 力			台 数	冷 房 能 力 (KW)	暖 房 能 力 (KW)	附 属 品 及 び 備 考
			φ	V	k W				
ACP 1	空冷パッケージ形エアコン (耐重塩害仕様)	天吊型 (同時ツインタイプ)	3	200	11.3 / 9.2	2	26.7 (25.0)	30.7 (28.8)	冷媒配管（渡り線含）工事・ワイヤレスリモコン・転倒防止金具・屋外機防振パッド（15°）等附属品他一式共

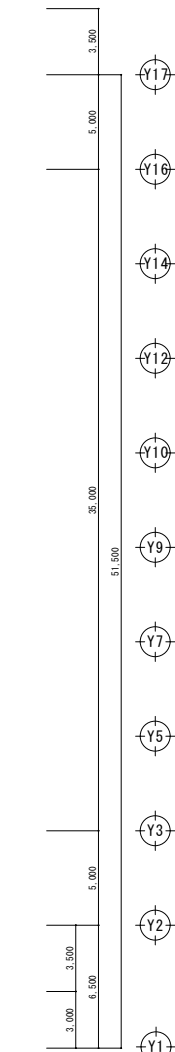
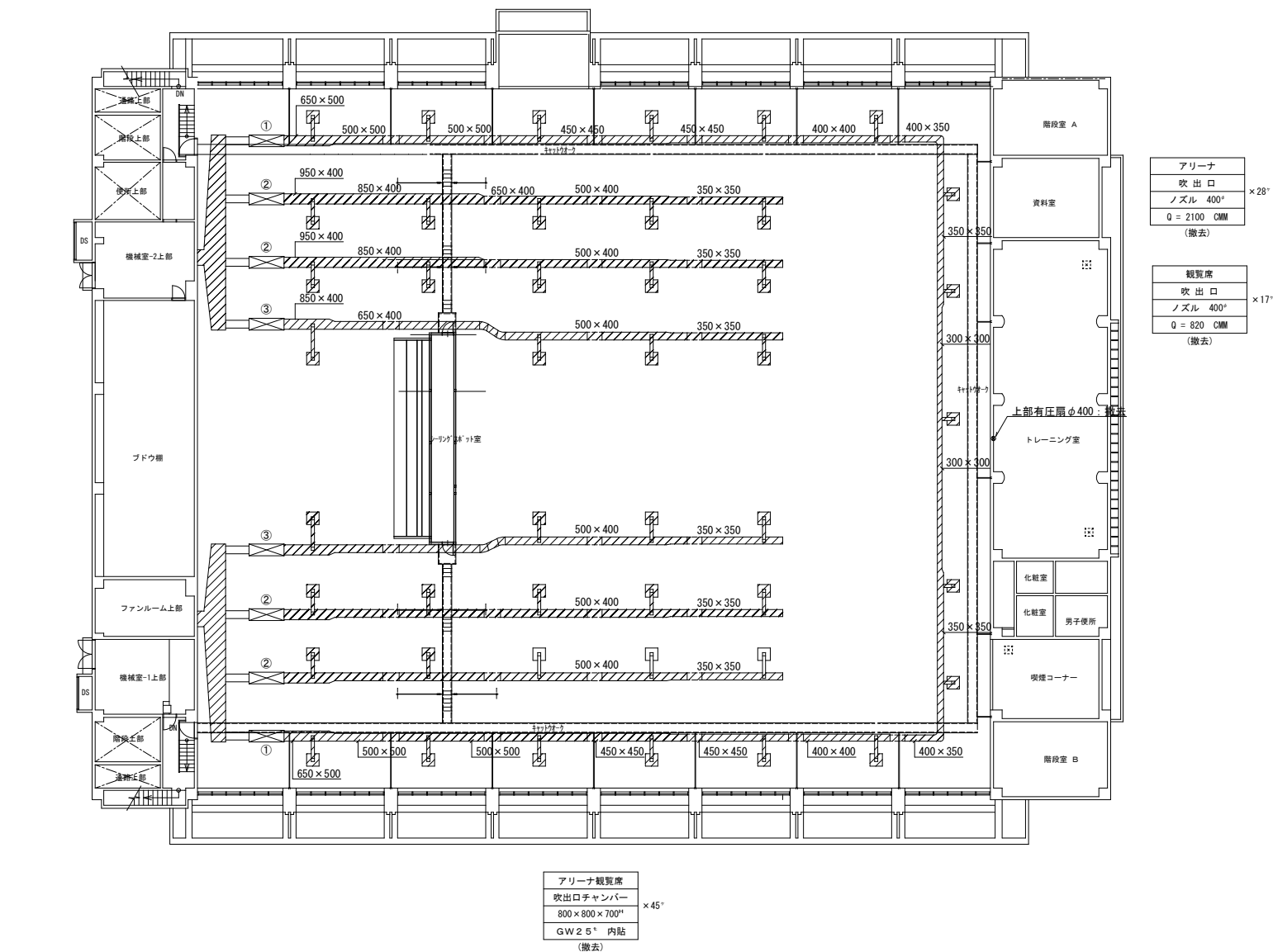
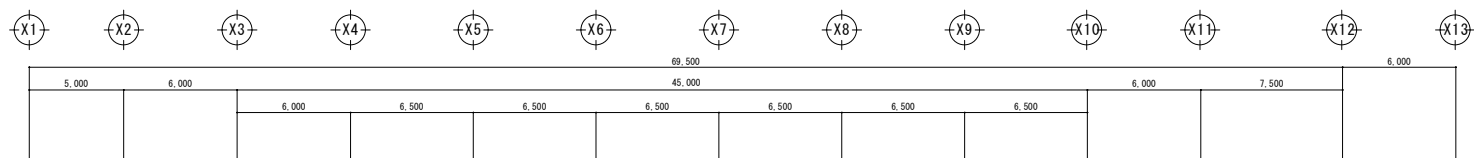
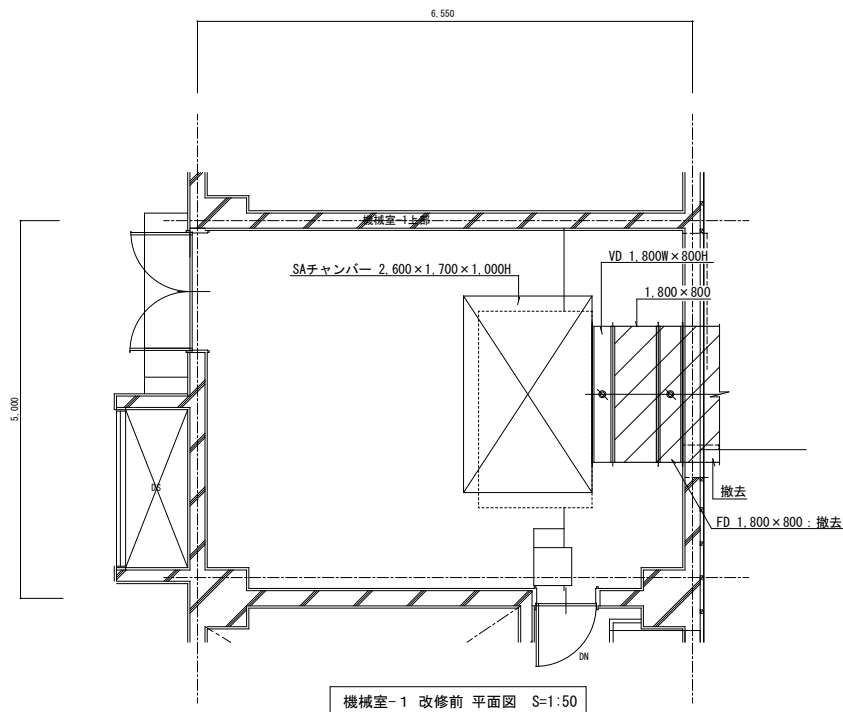
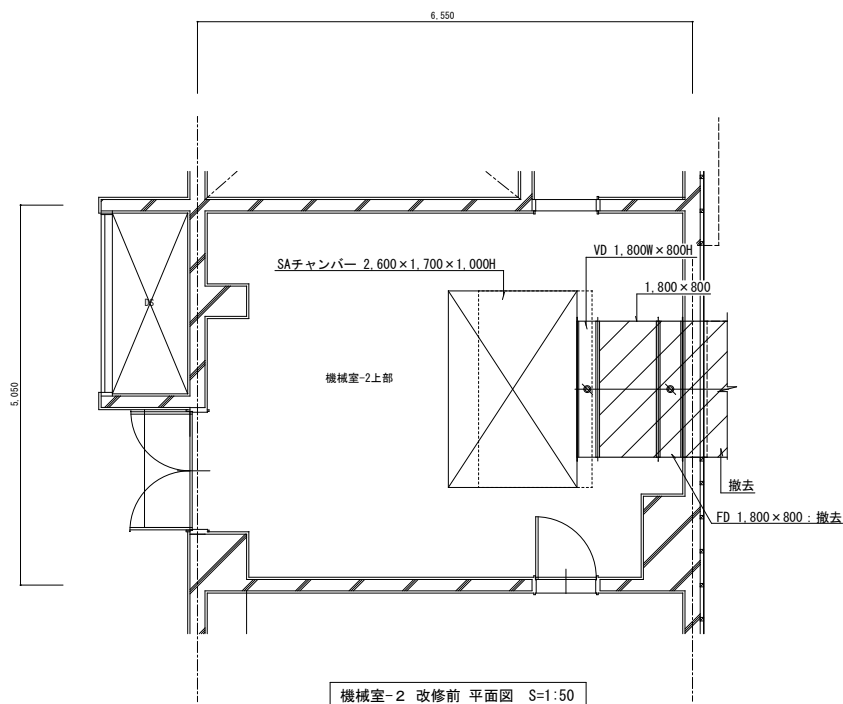
1. 表中（ ）は、定格を示す。
2. 空調機の性能値は、J I S B 8 6 1 6 に規定された定格条件による。



冷媒配管サイズ		
記 号	液 管	ガス管
A	φ12.7	φ25.4
B	φ9.52	φ15.88



- 凡 例
1. : 機械取り
 2. : 新規天井点検口（450×450）
 3. : 既設天井点検口

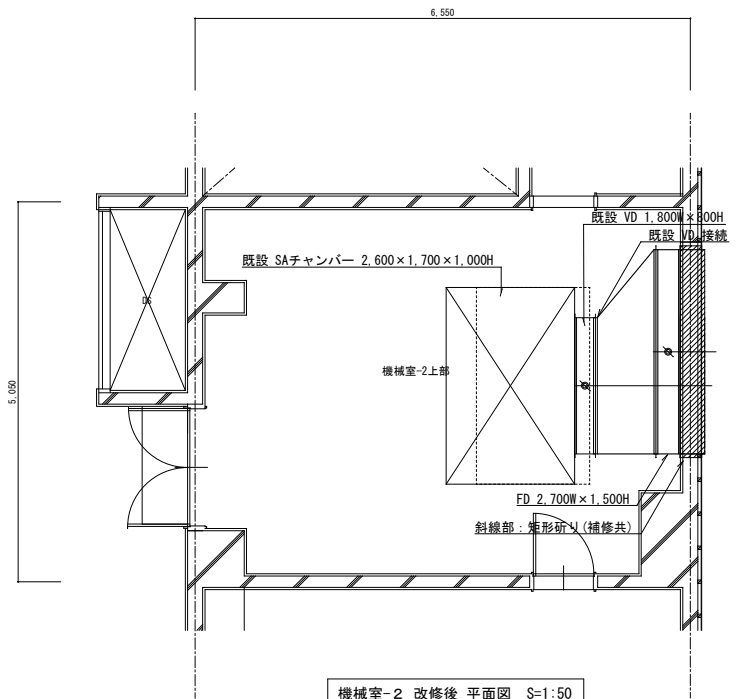


消音器一覧表 (撤去)				
消音器	寸	法	個数	
①	850×500	1400×750×3000L	2	
②	950×400	1600×700×2200L	4	
③	850×400	1400×800×2200L	2	

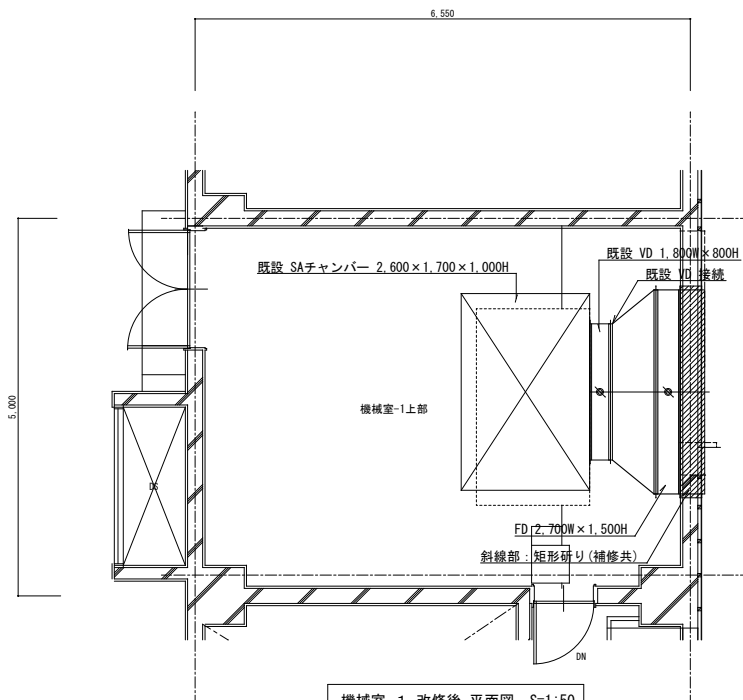


換気設備 改修前 2階平面図 S=1/200

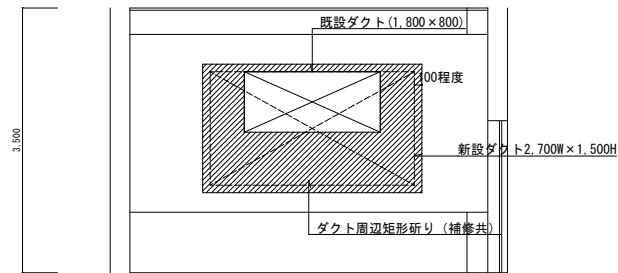
特記事項
1. 図中アリーナ内ダクト・吹出口(斜線部分)は全て撤去の事



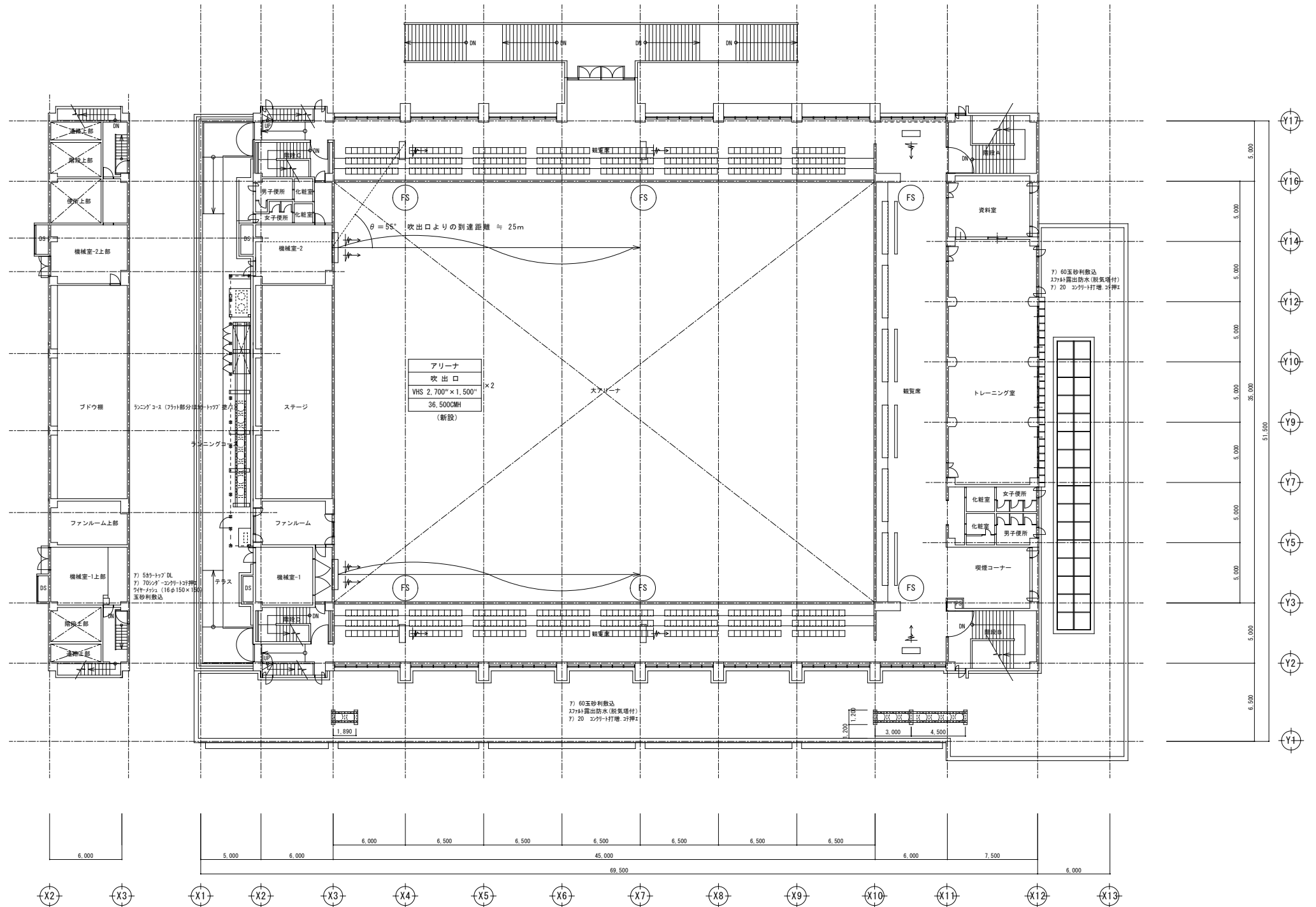
機械室-2 改修後 平面図 S=1:50



機械室-1 改修後 平面図 S=1:50



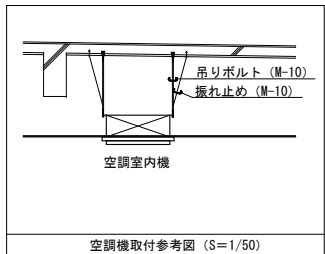
機械室 改修後 側面図 S=1:50



換気設備 改修後 2階平面図 S=1/200

換気設備 機器表

記号	機器名称	機器仕様	参考形式	台数	セット台数	参考消費電力			風量	静圧	設置場所	備考
						φ	V	W				
FS	エアークリーンファン	天井型		6		1	100	83	1,450	—	アリーナ	振止め工事の事
	(室内機)	(端子台接続方式)										



空調室内機

空調機取付参考図 (S=1/50)